

— すべてのステークホルダーから信頼され支持される企業へ —

**ADMIRE COMPANY**

# 2017年3月期 第2四半期 決算説明会資料

2016年10月28日  
ネットワンシステムズ株式会社  
証券コード 7518



# ■■■ Agenda ■■■

- **2017年3月期 Q1-2（4-9月）業績概要** P. 2-9
- **中期計画と2017年3月期下期取り組み** P. 10-20

# 2017年3月期 Q1-2（4-9月）業績概要

# 2017年3月期 第2四半期 業績サマリー (6ヶ月累計、前年同期比・公表計画比)

(単位：百万円)	2016/03 Q1-2 実績 (A)		2017/03 Q1-2 公表計画 (B)		2017/03 Q1-2 実績 (C)		前年同期比 (C-A)		公表計画比 (C-B)	
	増減額	増減率	増減額	増減率	増減額	増減率	増減額	増減率	増減額	増減率
受注高	62,886	99.9%	65,000	101.6%	75,479	113.4%	12,593	20.0%	10,479	16.1%
売上高	62,919	100.0%	63,000	100.0%	66,539	100.0%	3,619	5.8%	3,539	5.6%
売上原価	49,302	78.4%	49,370	78.4%	52,305	78.6%	3,002	6.1%	2,935	5.9%
売上総利益	13,616	21.6%	13,630	21.6%	14,234	21.4%	617	4.5%	604	4.4%
販売費及び一般管理費	13,692	21.7%	13,350	21.2%	13,937	20.9%	245	1.8%	587	4.4%
営業利益	(75)	△ 0.1%	280	0.4%	296	0.4%	372	-	16	5.7%
経常利益	17	0.0%	280	0.4%	274	0.4%	256	-	(5)	△ 1.9%
親会社株主に帰属する 当期純利益	(94)	△ 0.1%	190	0.3%	127	0.2%	221	-	(62)	△ 32.6%

売上高・営業利益ともに公表計画を達成。

パブリック市場・エンタープライズ市場・パートナー事業が伸長し、受注高は前期比20%増と大幅に増加。

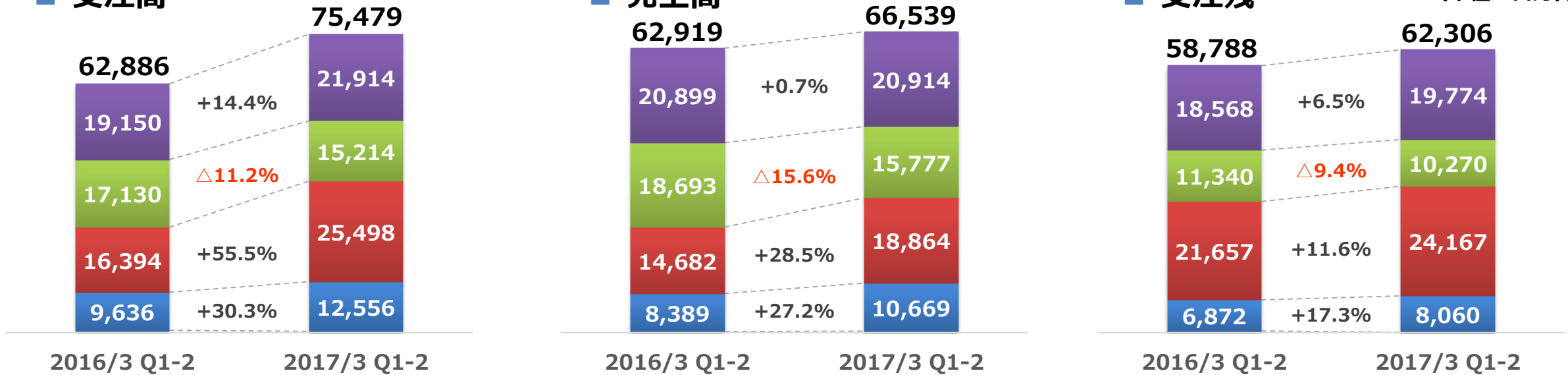
# マーケット別 受注高・売上高・受注残 (6ヶ月累計、前年同期比)

## ■ 受注高

## ■ 売上高

## ■ 受注残

(単位：百万円)



### エンタープライズ

セキュリティ対策およびクラウド基盤関連の引き合いが強く、受注高・売上高ともに増加

### 通信事業者

クラウドサービス基盤ビジネスが拡大しているが、通信設備の投資抑制が継続しており、受注高・売上高ともに減少

### パブリック

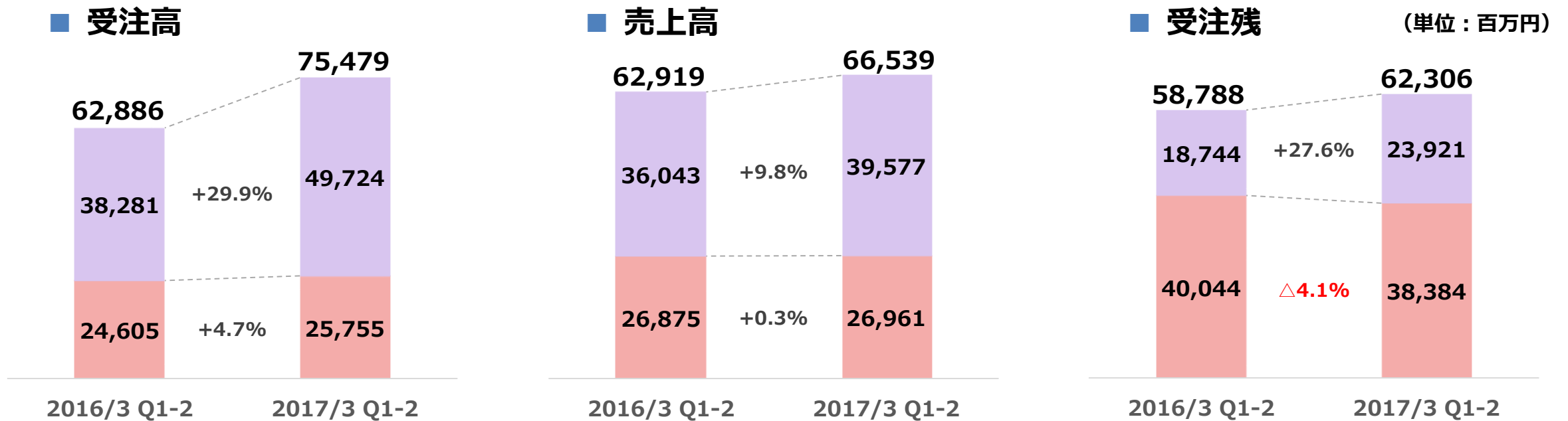
自治体のセキュリティ対策案件を中心に、受注高・売上高ともに大きく増加

### パートナー

主要パートナー向けのビジネスが大きく伸長し、受注高・売上高ともに大きく増加

(注) 当期より、転貸リースにかかる受注高および受注残につきましては、純額で記載しております。

# 商品群別 受注高・売上高・受注残 (6ヶ月累計、前年同期比)



## 機器

自治体のセキュリティ対策案件や主要パートナー向けビジネスを中心に、受注高・売上高ともに大きく増加

## サービス

機器商品群の増加に伴う設計・構築・保守サービス等により受注高は増加し、売上高は前年同程度

- (注) 1. 当期より、クラウド基盤構築ビジネスの拡大に伴い、従来の「ネットワーク商品群」と「プラットフォーム商品群」を合算し、新たに「機器商品群」としています。なお、「サービス商品群」は変更ありません。
2. 当期より、転貸リースにかかる受注高および受注残につきましては、純額で記載しております。

# 連結貸借対照表

(単位：百万円)	2016. 3.31	2016. 9.30	前年度末比	
	実績	実績	増減額	増減率
<b>資産合計</b>	<b>102,613</b>	<b>93,263</b>	<b>(9,349)</b>	<b>△ 9.1%</b>
流動資産	91,519	82,162	(9,357)	△ 10.2%
現預金+有価証券	22,167	19,995	(2,171)	△ 9.8%
売掛金+受取手形	41,077	29,053	(12,023)	△ 29.3%
棚卸資産	16,575	21,234	4,659	+28.1%
その他	11,699	11,878	178	+1.5%
固定資産	11,093	11,101	8	+0.1%
有形固定資産	5,536	5,493	(42)	△ 0.8%
無形固定資産	2,309	2,280	(29)	△ 1.3%
投資等	3,247	3,327	80	+2.5%
<b>負債合計</b>	<b>47,079</b>	<b>38,978</b>	<b>(8,101)</b>	<b>△ 17.2%</b>
流動負債	42,444	34,813	(7,630)	△ 18.0%
固定負債	4,635	4,164	(470)	△ 10.2%
<b>純資産合計</b>	<b>55,533</b>	<b>54,285</b>	<b>(1,248)</b>	<b>△ 2.2%</b>
株主資本	55,878	54,754	(1,124)	△ 2.0%
その他の包括利益累計額	(463)	(602)	(138)	-
新株予約権	119	133	14	+12.0%
<b>負債純資産合計</b>	<b>102,613</b>	<b>93,263</b>	<b>(9,349)</b>	<b>△ 9.1%</b>

# セグメント情報

(単位：百万円)		報告セグメント					計	その他	合計	調整額	連結
		インタープライズ	通信事業者	パブリック	パートナー	損益計算書					
										計上額	
2017/03 Q1-2 【当期】	売上高	20,915	15,777	18,864	10,669	66,227	795	67,023	(484)	66,539	
	外部顧客への売上高	20,914	15,777	18,864	10,669	66,225	313	66,539	-	66,539	
	セグメント間の 内部売上高又は振替高	1	-	-	0	1	482	484	(484)	-	
	セグメント利益 [新基準]	271	717	(298)	(93)	596	3	599	(303)	296	
	セグメント利益 [旧基準:概算]	631	1,044	(983)	(93)	598	3	601	(305)	296	
2016/03 Q1-2 【前期】	売上高	20,902	18,693	14,682	8,391	62,670	718	63,389	(470)	62,919	
	外部顧客への売上高	20,899	18,693	14,682	8,389	62,664	254	62,919	-	62,919	
	セグメント間の 内部売上高又は振替高	3	-	-	2	5	464	470	(470)	-	
	セグメント利益 [新基準]	748	102	(583)	77	344	(112)	231	(307)	(75)	
	セグメント利益 [旧基準]	1,054	351	(1,138)	77	344	(112)	231	(307)	(75)	

- (注) 1. 当期より、報告セグメント別の経営成績をより適切に反映させるため、間接部門の費用を各セグメントの事業実態に合った合理的な配分基準に基づき配分する方法に変更しております。
2. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、サーバサービス事業等を含んでいます。
3. セグメント利益の調整額には各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれています。全社費用は主にセグメントに帰属しない一般管理費です。



# 為替レート等

	2016/3 Q1-2	2017/3 Q1-2	前年同期比	
			増減額	増減率
為替レート（\$円）	118.24	114.50	(3.74)	△ 3.2%
1株当たり当期利益（円）	(1.11)	1.51	2.62	-
1株当たり配当金（円）	15.00	15.00	0.00	0.0%

	2015 9.30	2016 9.30	前年同期比	
			増減数	増減率
社員（人）	2,278	2,253	(25)	△ 1.1%
受入出向者（人）	7	20	13	185.7%

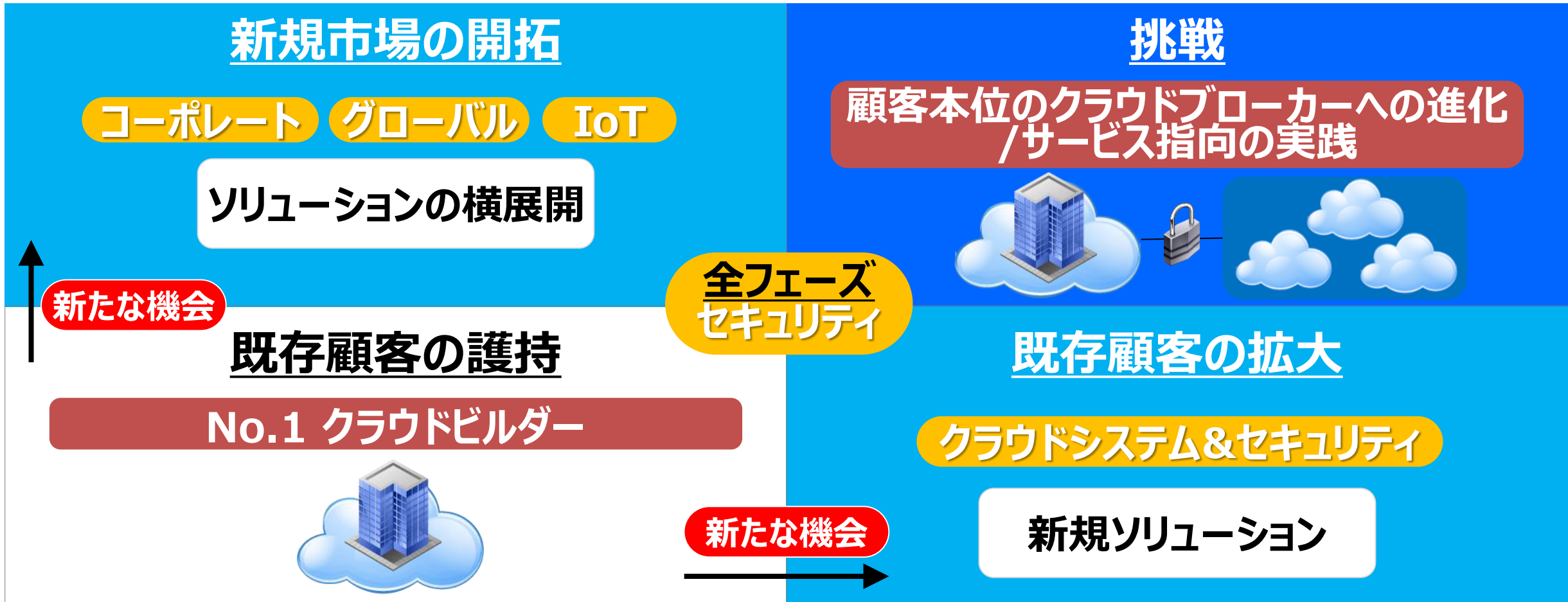
# 2017年3月期 通期業績の見通し (※期初公表値から変更なし)

(単位：百万円)	2016/03 実績		2017/03 公表計画		前年同期比	
					増減額	増減率
受注高	142,551	98.2%	148,000	101.4%	5,449	3.8%
売上高	145,180	100.0%	146,000	100.0%	820	0.6%
売上原価	115,336	79.4%	114,500	78.4%	(836)	△ 0.7%
売上総利益	29,844	20.6%	31,500	21.6%	1,656	5.6%
販売費及び一般管理費	27,391	18.9%	27,000	18.5%	(391)	△ 1.4%
営業利益	2,453	1.7%	4,500	3.1%	2,047	83.5%
経常利益	2,594	1.8%	4,500	3.1%	1,906	73.5%
親会社株主に帰属する当期利益	1,508	1.0%	3,000	2.1%	1,492	98.9%

# 中期計画と2017年3月期下期取り組み

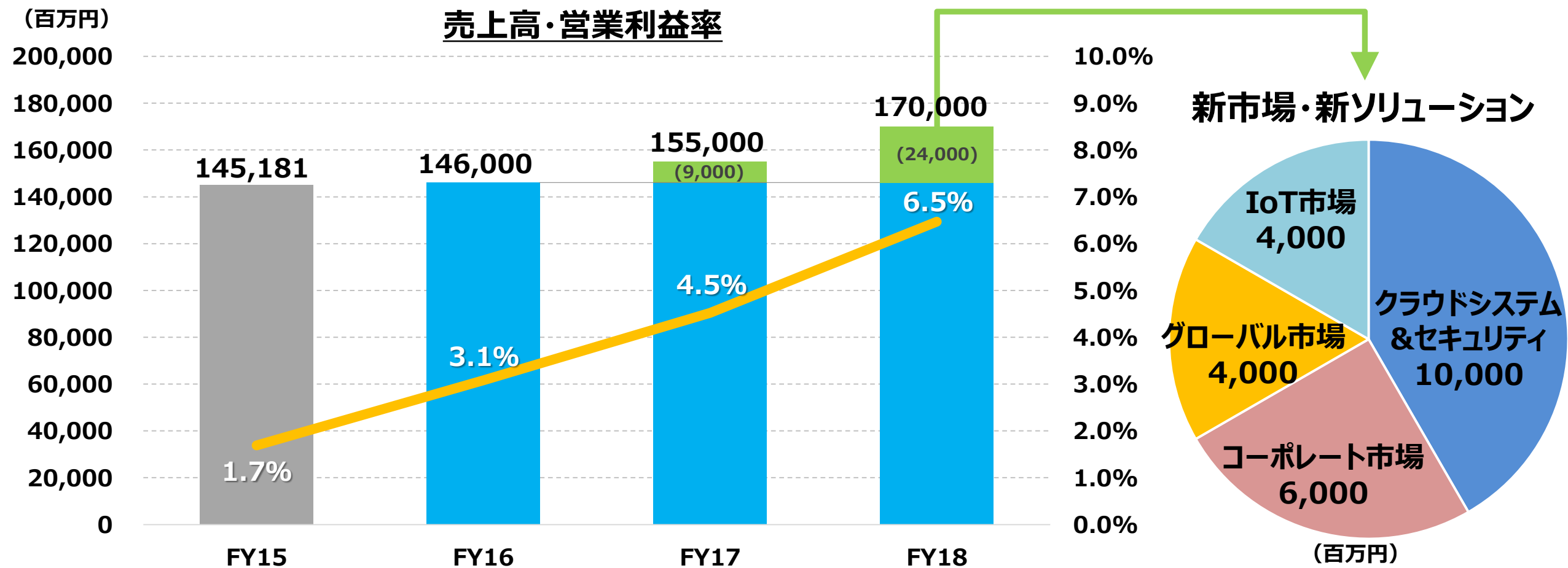
# 中期計画：成長戦略

既存顧客の拡大と同時に、新規市場の開拓を加速



# 中期計画: 売上高・営業利益率

新市場・新ソリューションへの取り組みによる売上高向上  
内製化促進・生産性向上による販売管理費率の削減



# 中期計画: クラウドシステム&セキュリティ

新ソリューション「クラウドHUBサービス」を提供開始(8/25発表)  
プライベートクラウドとパブリッククラウドを安全・多機能・高性能に接続



# 下期取り組み: クラウドシステム&セキュリティ

高品質なセキュリティ分析基盤と専任のアナリストチームによる  
セキュリティオペレーションセンターを社内に新規構築

新セキュリティ監視・分析サービス「セキュリティ・マネージド・サービス」を販売開始(10/27発表)

## お客様ICT基盤

ファイアウォール  
IPS/IDS



24時間365日  
リアルタイムで監視



サイバー攻撃の  
迅速な検出・対処

## ネットワークシステムズ セキュリティオペレーションセンター

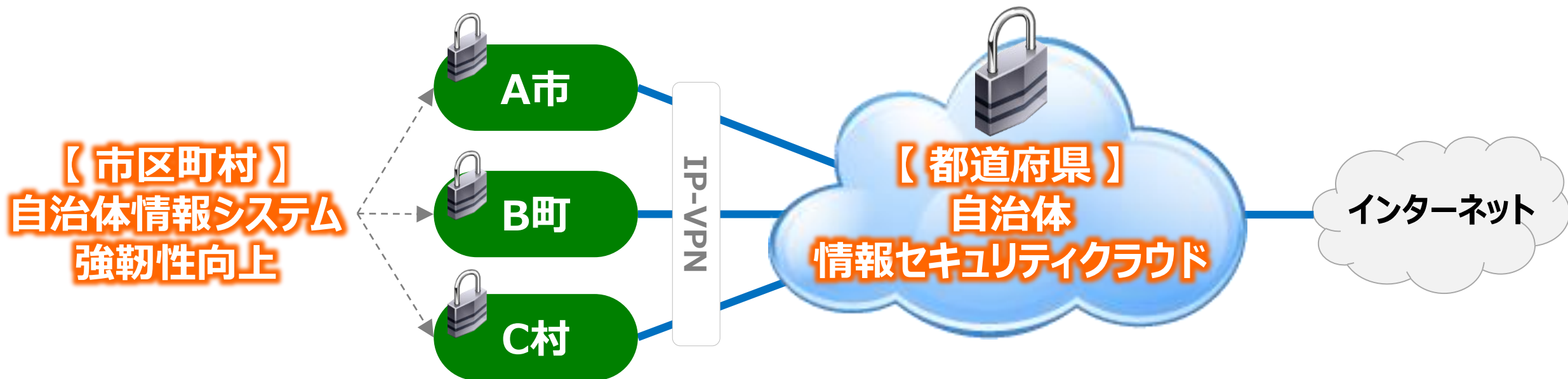
高品質なセキュリティ分析基盤  
専任セキュリティアナリストチーム



# 下期取り組み: クラウドシステム&セキュリティ

「福岡県自治体情報セキュリティクラウド」のシステム構築を受注(7/29発表)  
県内の市町村が個別に実施しているインターネット接続点におけるセキュリティ対策を集約・強化

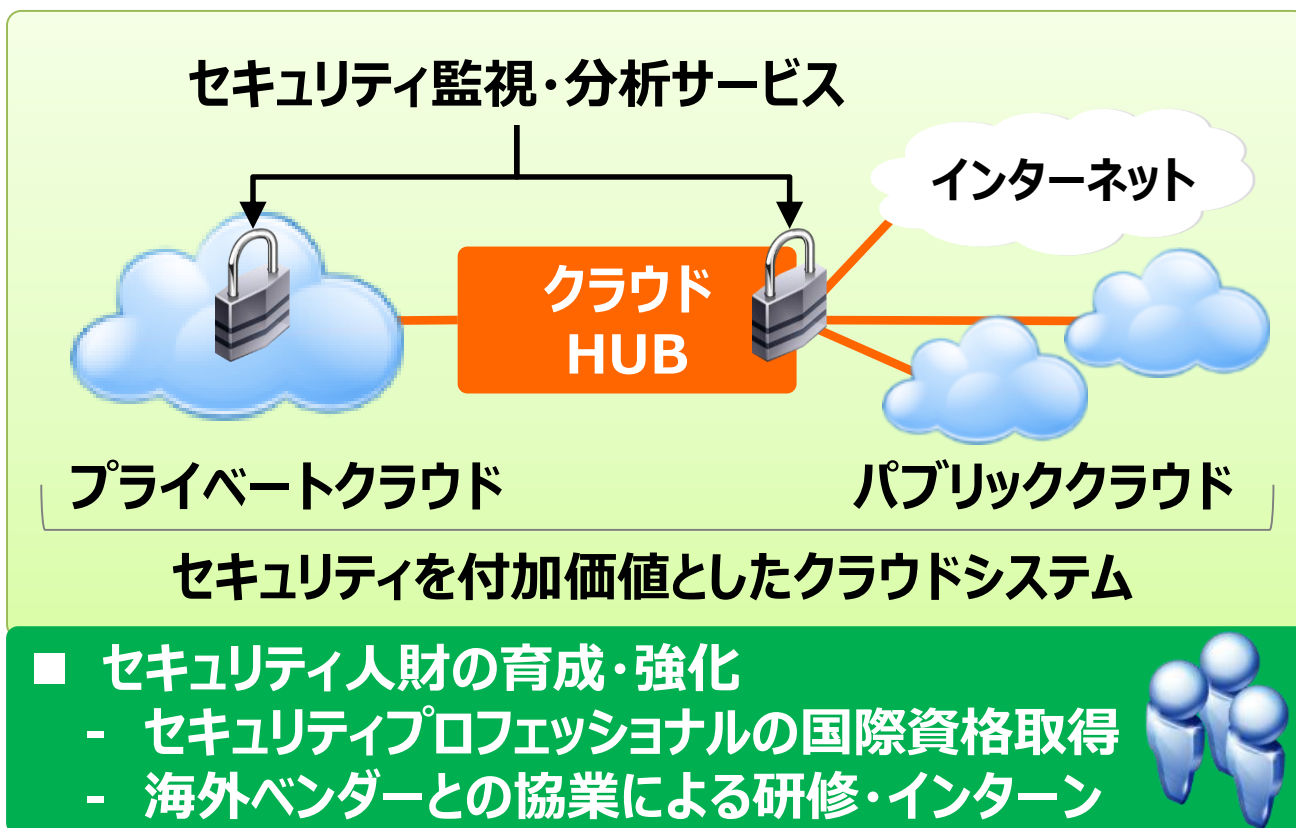
## 自治体情報セキュリティ強化対策分野





# 下期取り組み: エンタープライズ市場/パブリック市場/通信事業者市場

セキュリティを付加価値としたクラウドシステムの提案を加速  
パブリック市場で上期に多く受注したセキュリティ案件の内容を他市場にも横展開



## エンタープライズ市場

セキュリティを付加価値とした  
ワークスタイル変革およびクラウドシステム

## パブリック市場

セキュリティクラウド  
情報システム強靱性向上

## 通信事業者市場

クラウドサービス基盤

# 下期取り組み: IoT市場

## 三菱重工エンジン&ターボチャージャ様の相模原地区第三工場のIoT活用を可能にするネットワーク基盤を構築(9/23発表)



- ✓ 5種類の製造ラインの計測データの収集・紐づけが可能なネットワーク基盤を構築
- ✓ セキュリティを強化して工場外とも安全にネットワーク接続が可能に
- ✓ 計測データをネットワーク越しに迅速に確認可能になり、トレーサビリティ向上を通じた競争力強化を実現

# 下期取り組み: グローバル市場

クラウド基盤ソリューションに特化した  
シンガポールのAsiasoft Solutions社と資本提携(9/13発表)  
ASEAN地域における日系企業向けのビジネス拡大へ

## 主な提供ソリューション



Enterprise Cloud  
Services



Software Defined  
Infrastructure



Mobile  
Workspace



Total Storage  
Solutions



Enterprise  
Security



Professional  
Services



Managed  
Services



Maintenance  
Services



# 下期取り組み: パートナー事業

主要パートナーに向けたディストリビュータビジネスの拡大  
他パートナービジネスにおける保守サービスの獲得促進による利益率の改善



ディストリビュータビジネスの拡大  
海外ベンダー製品の国内取扱いの集約  
主要パートナー向けビジネスボリュームの拡大  
他パートナーへの同ビジネスの横展開

保守サービスの獲得促進  
保守専用チームを新規発足  
保守移管プログラムを推進

# 下期取り組み: クラウドシステム&セキュリティの社内実践・知見蓄積

「クラウドHUBサービス」を社内システムでも実践し、安全なクラウド間接続の知見を蓄積  
SAPシステムの開発環境利用(IaaS) およびOffice 365 (SaaS)で活用  
セキュリティを付加価値としたクラウドシステムの提案を加速



つなぐ ∟ むすぶ ∟ かわる



net one